

開発ステージ

研究・開発段階

導入検討段階

実用化段階

キーワード

マテリアル
リサイクル

用途

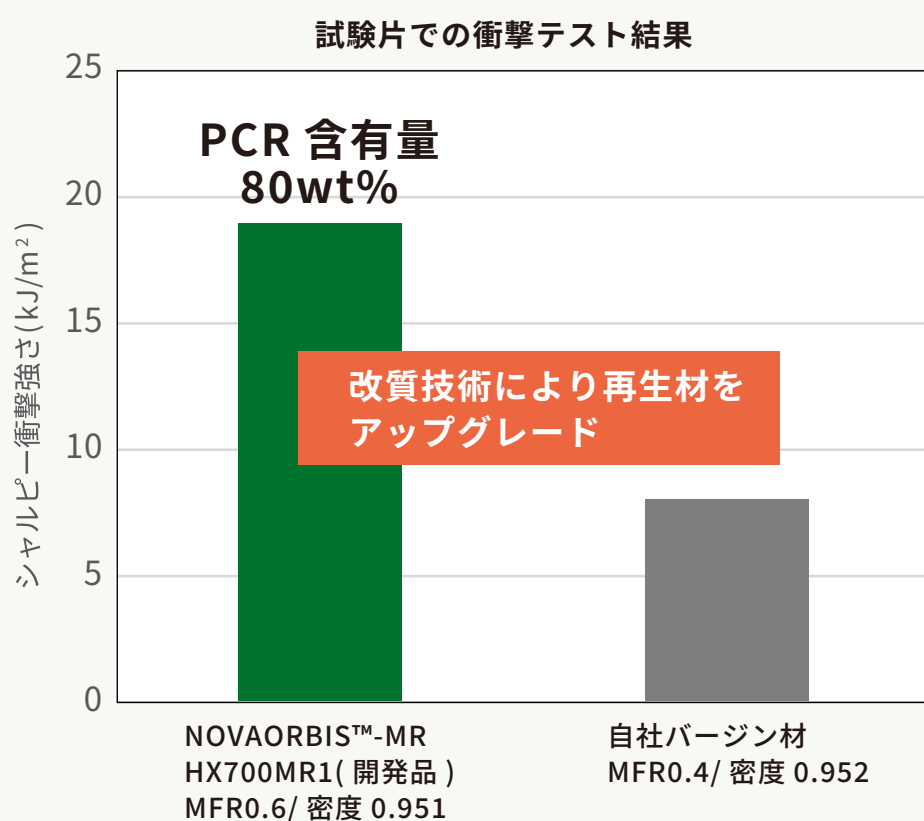
中空容器／シート／自動車部品／フィルム／射出成形品

課題

- プラ新法、ELV 規則、PPWR 等 資源循環関連の法規整備が進展
- 再生材使用では品質の変動が生じやすい
- 品質の安定した再生材の調達は容易ではない

ソリューション

- 『PCR 独自調達』 × 『JPE 改質技術』 で衝撃強度を向上
- PCR を含有する材料の設計自由度が大幅に向上（単独使用も可能）



- 必要に応じた PCR 比率へ再調整が可能
- 従来の PCR 配合材料では適用が難しかった製品への展開が可能（ご要望により更なる改質提案も可能）
- 当社バージン材と併用することで調達と品質の安定化を実現

ベネフィット

- 再生材使用による製品品質トラブルのリスク低減
- お客様独自の材料配合設計が可能

お問い合わせ |  日本ポリエチレン株式会社

免責事項 本資料に記載された試験結果、技術情報、推奨事項等は、弊社が蓄積した経験および実験室データに基づいて作成したもので、異なった条件下で使用される製品にそのまま適用できるとは限りません。従いまして、お客様の製品、使用条件にそのまま適用できることを保証するものではなく、それらの活用に関してはお客様で責任を持って判断する必要があります。弊社はいかなる場合においても、本製品を単独または他の製品と組み合わせて使用した場合の、製品への適合性及び本書に記載された用途における市場性と安全性については保証しません。